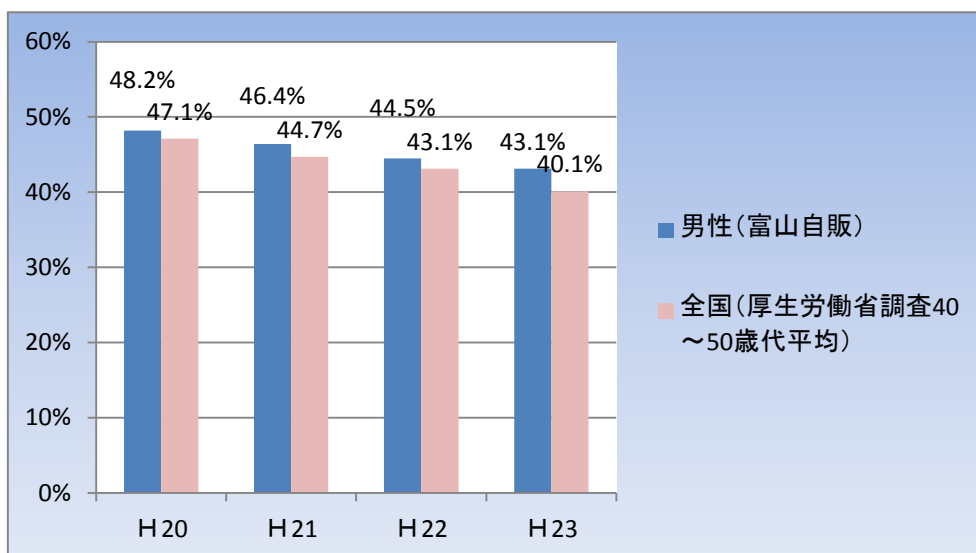


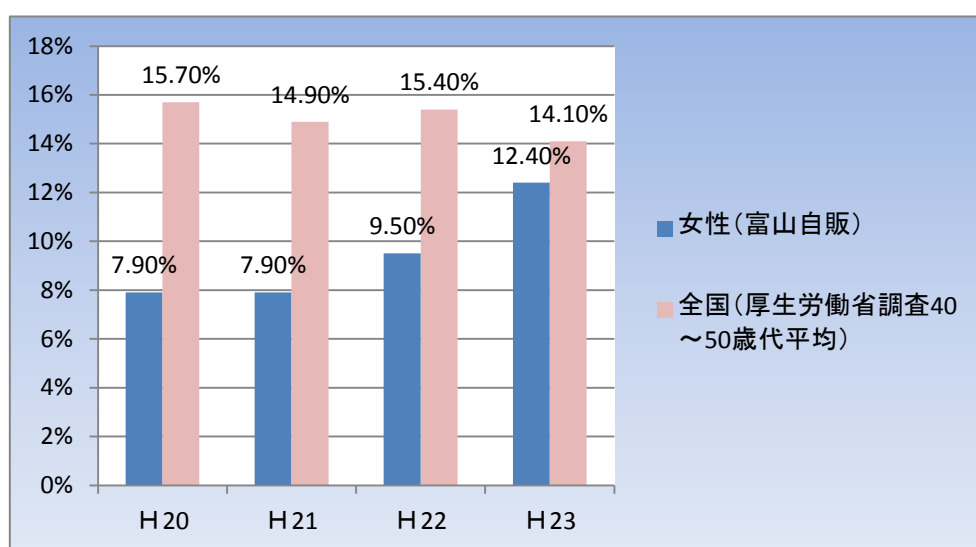
当組合の特定健診受検者の喫煙状況（平成 23 年度）

当組合は、全国からみても男性の喫煙率が高い状況になっている。女性は、全国より低いものの年々増加している。煙草の喫煙は、特定保健指導の選定基準にもあるとおり、喫煙者は生活習慣病のリスクが高くなる。

（男 性）



（女 性）



<参考資料> ※下記の喫煙率は、20～60 歳代の平均で算出

※都道府県別 成人喫煙率（h23 J T 調査）

●喫煙率が高い上位 5 県は

男性:青森県(38.6%)、秋田県、福島県、栃木県、**富山県(35.6%)**

女性:北海道(16.2%)、青森県、大阪府、神奈川県、埼玉県

●喫煙率が低い上位 5 県は

男性:島根県(29.3%)、奈良県、福井県、京都府、鳥取県

女性:島根県(5.4%)、福井県、鳥取県、鹿児島県、**富山県(7.5%)**